

株式会社ティーケーピーに対するシンジケーション方式での 「ソーシャルローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、株式会社ティーケーピー（代表取締役社長：河野 貴輝、以下「TKP」）との間でシンジケーション方式によるソーシャルローン（以下「本ローン」）のアレンジャーに就任し、融資契約を本日締結しました。

ソーシャルローンとは、その調達資金を「社会的課題を解決する事業」に充当することを目的としたローンです。TKPは、ソーシャルローン原則（※1）等に基づき2024年6月に「ソーシャルローン・フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）を策定しており、本ローンは本フレームワークに基づくソーシャルローンです。

本フレームワークは、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（以下「R&I」）より、ソーシャルローン原則等に適合していることについてセカンドオピニオン（※2）を取得しています。

TKPは、社会需要に応じたスペースや遊休資産を仕入れ、新たに価値を付加し再生・シェアリングする「空間再生流通事業」により社会に貢献しています。

今般、TKPは大分県別府市のPark-PFI（※3）事業である上人ヶ浜公園整備運営事業の設置等予定者に選定されました。

地方の人口減少や少子高齢化が進む中、行政主導で価値が向上されない遊休資産は全国に多く存在しておりPFI（※4）事業の重要性は高まっています。TKPはこれまで培ってきた再生ノウハウを活用することにより、PFI（※4）事業により地方創成を図るとともに地域の価値向上に取り組んでいく予定です。

みずほ銀行は、本ローンのアレンジャーに就任することで、参加金融機関とともにTKPの社会的課題解決への取り組みを支援していきます。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

<本ローンの概要>

借 入 人：株式会社ティーケーピー

ア レ ン ジ ャ ー：株式会社みずほ銀行

貸 付 人：株式会社みずほ銀行

株式会社大分銀行

大分県信用組合

組 成 金 額：13.5 億円

契 約 締 結 日：2024 年 6 月 28 日

実 行 日：2024 年 6 月 28 日

<資金使途（ソーシャルプロジェクト）の概要>

TKP は本ローンで調達した資金の全額を、大分県別府市の Park-PFI(※3) 事業に充当予定です。本プロジェクトは大分県別府市の上人ヶ浜における自然豊かな公園環境の活用、また、全国的にも珍しい砂湯の充実を図るとともに、新たな価値を付加するための施設整備を行い、公園全体の利用者の増加、滞在時間の延長を図り、賑わいの創出を目指すものです。

▼施設全体のイメージ図



▼砂湯施設のイメージ図



ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

(※1) ソーシャルローン原則：

英 Loan Market Association (LMA)、香港に本部を置くアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association (APLMA)、米 Loan Syndications and Trading Association (LSTA) が、2021 年 4 月発行した社会プロジェクトに用途を限定する融資の国際ガイドライン。

(※2) R&I による評価レポートをご参照下さい。

(<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>)

(※3) Park-PFI（公募設置管理制度）：

平成 29 年の都市公園法改正により創設された、飲食店、売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設の整備・改修等を一体的に行う者を、公募により選定する「公募設置管理制度」のこと。

（出所：別府市「上人ヶ浜公園整備運営事業公募設置等指針」）

(※4) PFI（Private Finance Initiative：プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）：

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法（出所：内閣府ホームページ）

以 上